

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	前立腺全摘出のリスク別成績に関する研究		
2. 対象患者	前立腺癌で前立腺全摘出術を施行した患者様		
3. 対象となる期間	2001年 1 月 1 日 ~ 2022年 3 月 31 日		
4. 実施診療科等	泌尿器科		
5. 研究責任者	氏名	畠山真吾	所属 附属病院泌尿器科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	共同研究機関はありません		
7. 研究の意義	前立腺全摘術においてどのような症例が手術による恩恵を最大に受けることができるか予測するには限界があります。本研究により前立腺全摘術の適応基準を明らかにできれば、今後の治療法を選択する上で極めて重要な情報となります。		
8. 研究の目的	前立腺全摘を施行した症例の治療成績をリスク別に解析し、さらに各リスク群においてどのような症例が手術による恩恵を受けることができるか検証することを目的としています。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	<p>診療データより以下の情報を抽出し検証します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・患者背景:手術時年齢・身長・体重など</li> <li>・生検:PSA, 前立腺体積, 生検本数, 陽性コア本数, 癌悪性度など</li> <li>・術前評価:臨床的病期分類, リスク群など</li> <li>・手術:手術日, 術式, リンパ節郭清の有無・範囲, 神経温存の有無など</li> <li>・病理結果:癌悪性度, 腫瘍体積, 病理学的因子など</li> <li>・術後経過:術後補助療法の有無, 再発の有無・再発日・再発までの期間, 最終観察日, 観察期間, 転帰(生存, 癌死, 他因死)など</li> <li>・他施設に提供する場合は、個人情報の保護を徹底します。</li> </ul>		
10. 個人情報の保護	研究に携わる関係者は被験者の個人情報保護を徹底します。試験担当医師は、症例登録および症例報告等を当該医療機関外に提供する際には、匿名化を行います。被験者を特定できる情報(氏名・住所・電話番号など)は記載しません。試験で得られた情報を公表する際には、被験者が特定できないよう十分に配慮します。本研究の実施にあたり拒否の申し出があった場合、対象データを削除いたします。ただし、成果公表後に拒否の申し出があった場合、公表済みのデータを削除・修正することはできませんのでご了承ください。		
11. 利益相反に関する状況	本試験に使用する薬剤は、保険で使用が認められているものであり、通常の保険診療の範囲内で行われます。そのため、特別な資金を獲得する必要がなく、製薬会社、あるいは他の外部組織からの援助を受けずに実施できます。本試験において、特別な利害の衝突はありません。本課題は泌尿器科学講座の研究グループによって公正に実施されます。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座 大山 力、畠山 真吾		
	電話	0172-39-5091(9-17時)	FAX 0172-39-5092